

讃岐香川の様々な文化発展を応援します。

2007
春

3月1日発行(季刊)

文化通心



遍路の旅はお茶の道にも通じていました

弘法大師の足跡を巡る四国遍路の旅は、阿波=発心、土佐=修行、伊予=菩提、讃岐=涅槃の道場とエリア分けされていて、それはあたかも思い立って形から入りお稽古を続けるうちに茶の心に近づき、やがて楽しむようになるという茶道の世界に似たもの、茶の湯の精神に通じるものが感ぜられました。

晴友会文化交流ツアー

先達・大西一氏と行く「四国ぐるっと遍路の旅」

3月から5月までの茶華道・イベント情報を掲載

茶室 晴松亭 イベント・インフォメーション

53

発行・財団法人中條文化振興財団
〒760-0017高松市番町2丁目1番12号
TEL. (087) 826-3355 FAX. (087) 826-2212

晴友会文化交流ツアー

先達・大西一氏と行く「四国ぐるっと遍路の旅」



熊谷寺(第八番)雨にたたられたお参りもありました。



焼山寺(第十二番)霧深い山道に鈴の音が行く。

昨年9月13日の第1回を皮切りに始まった遍路旅も既に12回を終了し後2回を残すのみとなりました。全長1400kmにも及ぶ四国遍路の旅に見たものはたくさんありますが、その一部を紹介します。

「予てよりご希望のありました四国霊場八十八ヶ所参りの企画を友の会の10年目の記念行事として、立ち上げることになりました。長丁場ですが、お遍路が始めての方、経験の多い方、仲間で楽しくお参りしてみようと思いの方、ご参加下さい」と、先達・大西一氏と行く「四国ぐるっと遍路の旅」のご案内を差し上げましたところ、毎回35名程のご参加をいただきました。当初の予想を超えた大反響に驚きながらも大型バスをチャーターしてのツアーとなりました。

平均、月に2回の強行軍にも負けず、元気に楽しく回れるのも友の会なればこそ。初めはバラバラだった般若心経も今では息もピッタリ。先達さんの丁寧なご指導と解説や各地でいただくランチとお茶のひと時を楽しみにしながら、何とか無事に乗り切れそうです。

まだ、旅の途中ですが、いよいよ三月の始めには結願の大窪寺を打ち終え、春の彼岸には弘法市の立つ東寺、今にお大師様のおわします高野山への参拝を予定しております。



納経のお世話をして頂いた添乗員の明野さんと。



浄瑠璃寺(第四十六番)お釈迦様の仏足跡を踏んでご利益をいただきました。



鶴林寺(第二十番)碧い目の参拝者はN.Y.在住のフランス女性の禅修行僧。



久万高原 野点を装った茶席では各々ご自服で。



それぞれの霊場では、一同心をひとつにして般若心経を唱えます。



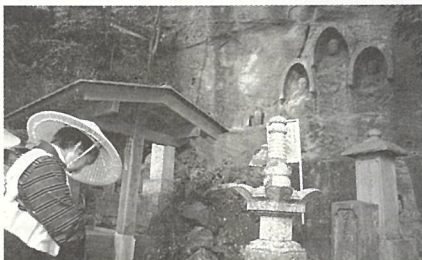
横峰寺(第六十番)石楠花の頃なら花の寺。
深山に鐘の音が厳かに響く。



モネの庭 高知・北川村の「モネの庭」。
訪れた日はモネの誕生を祝福する無料開放日。



遍路旅のランチもたまにはモダンに
「お飲み物は何にいたしましょうか?」。



弥谷寺(第七十一番)朝の木漏れ日を浴びる
磨崖仏の阿弥陀三尊。



本山寺(第七十番)讃岐の中世を物語る本堂は国宝の指定を受けている。



三角寺(第六十五番)
境内に小林一茶の寛政紀行
の句碑が立つ。



香園寺(第六十一番)本堂の内部は、さながら
仏様と私たちが会おうホール。



南光坊(第五十五番)新しい山門に四天王
が立つ。その凛々しい仏目天像。



善通寺(第七十五番)遍照金剛閣の廻廊に
弘法大師の行況絵の額がかかっている。



太山寺(第五十二番)
広大な寺領を誇った寺の往時
を偲ばせる鐘楼。



石手寺(第五十一番)
広い境内を巡るうちに
出会ったお接待のお茶
で一休み。

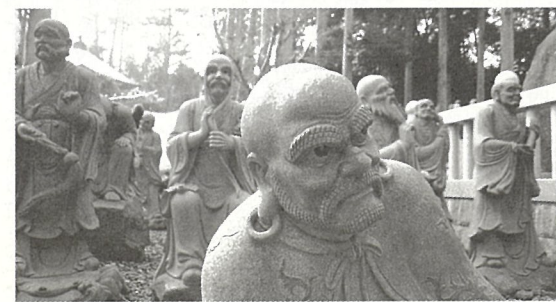


御厨窟前(室戸岬)
弘法大師が「明星来影す」と三教指帰に書いた所。
視界の中は空と海のみ。

足摺岬
金剛福寺(第三十八番)の前に
ひらける祈りの風景は太平洋。

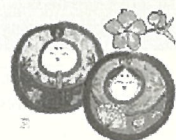


雲辺寺(第六十六番)雪の残る境内に「凍結のため水が出
ません」との貼紙に塗香でお清め。

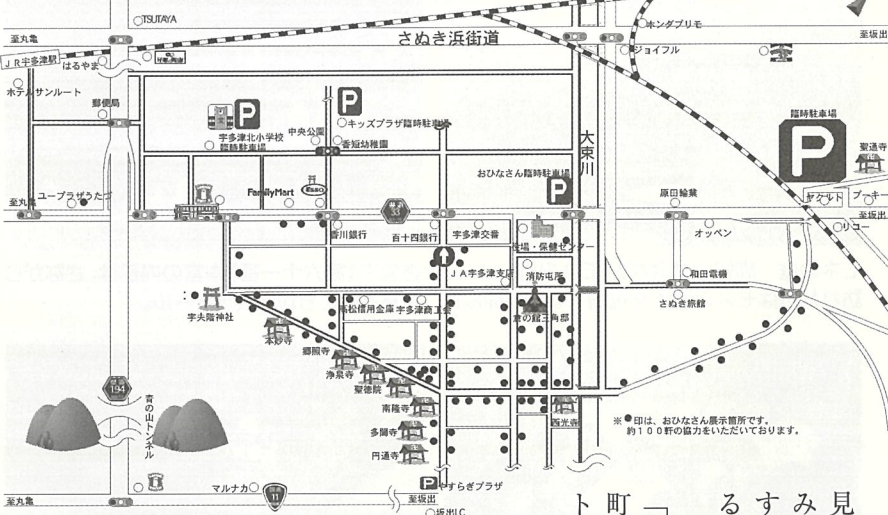


羅漢さんたち(雲辺寺)

うたづの 田家と おひなさん



と き／平成19年3月3日(土)～3月4日(日)
じかん／3日・9時～19時／4日・9時～17時まで
ところ／古街、宇多津町保健センター、倉の館三角邸



見入ったり、ちよつとした小物を求めたり、みんなどこかでひなまつりの楽しみ方をするもので、生活の中で季節を大切にする風潮は変わるものではありません。それを反映したように、宇多津町では「うたづの町家とおひなさん」を催し、町をあげての大々的なひなまつりイベントを開催しています。



弥生・三月・陽うらうら。暖冬続きとはいえ、春は待ち遠しいもの。その春を象徴して三月三日「ひなまつり」がやって来ます。古風に「ひいなまつり」という呼び名も含めて、何となく男優先の風潮の昔から、この日はばかりは美しく着飾った女のまつり。

に大人になって買ったもの。豪華な座敷の壇飾りから団地サイズのミニチュアケースまで、伝統の格式的な親王雛から現代風にかわいいお雛さままで、形や色に違いはあっても、人形に込められた女子の健やかな発育を願う親心に違いはありません。

明かりをつけましょ雪洞に、お花をあげましょ桃の花。歌の文句さながらに、春の一日を優雅に暮す演出は、いつも、お雛さま飾りの準備から始まります。おはあちゃんがお嫁入りに持って来たもの、可愛い孫にプレゼントしたもの、自分用

しかし、近年の傾向として、思い出をいとおしむお雛さま飾りも住宅事情の関係や手間のかかる時間の都合で仕舞い込んでしまふ家も多くなりました。それでも、街を歩いていてウインドーに飾られた内裏様やアレンジされたインテリア商品に

香川の中央部西寄りに位置する宇多津町は、七世紀後半より海上交通の要衝(鵜多津)として開け、平安時代には讃岐有数の船着場に発展した「港町」でした。室町時代になると幕府管領だった細川頼之の館が築かれ、将軍・足利義満を迎えた「歴史の町」でもありました。そして、温暖少雨と日照時間の長い瀬戸内式気候を利用して、江戸中期より始まった塩田事業は今日の町の基盤を作り、全国屈指の「塩の町」としての賑わいを極めてきました。

財団行事予定 (三月～五月)

三月

◆懐石講座 三友居 山本勝先生
三月六日(火) 午前十一時～午後三時

◆和菓子講座 高橋初乃先生
三月九日(金) 午前十時～十二時

季節の和菓子をつき・三点作ります。
◆月に一度の喫茶室 毎月第三火曜日

三月二十日(火) 午前十時～午後四時迄
自由なお時間にお出掛け下さい。
ランチは要予約です。

◆南方録を読み解く 伏見章先生
三月二十七日(火) 午後一時三十分～

四月

◆月釜「陽春の釜」

陽春を迎え春たけなわの四月、久しぶりに武者小路千家家元教授 三宅守眞宗匠が釜をかけて下さることになりました。

花見の点心と共に楽しみな下さいませ。
お誘い合わせてご出席お待ちいたしております。

記

日時 四月八日(日曜日)

処 美藻庵 晴松亭(当財団茶室)

席主 武者小路千家家元教授 三宅守眞

茶席 濃茶・薄茶・点心席

会費 一万円

入席時間ご案内(各席十五名)

第一席 午前九時

第二席 午前九時五十分

第三席 午前十時四十分

第四席 午前十一時三十分



うで、笑いが絶えず、家族みんなでお茶を楽しめる明るい家庭にしたいと話してくれました。

喫茶居 (二十九)

「祝賀会で乾杯」



「いつも六時半から教わっています」と言うので「今日は大丈夫ですか?」と聞くと「いえ、朝ですから」と驚かしてくれたのは今回紹介する三宅洋平さん。学生の頃から八十八カ所巡りをしたり京都に何度も行ったたり、日本の古く伝統的なものが好きだったそうですが、お茶を習いだしたのは卒業してからだそうです。最初に先生に相談すると「いつの時間でもいいですよ」と言われ選んだのが出勤前の時間だったそうです。

茶道を始めて、なにより良いのはお茶を習った日は朝から仕事に集中できるそうで、気配りや丁寧な仕事は営業する上でもとても役に立っているそうです。

今年の十一月にはご結婚が決まっているのでお茶を楽しめる明るい家庭にしたいと話してくれました。

お祝いの会に招かれて、改めて主賓の業績の数々や素敵なお人柄を感じるものですが、挨拶の文言の名台詞やエピソードの披露などで、なお一層の親しみを改める場合があります。

「長年にわたり、小説家として日本近代の自我に目覚めた女性たちの姿を描くことによって多くの人々を勇気づけ…」で文化勲章を受賞された瀬戸内寂聴先生の祝賀会の席で、幼馴染のご友人が「こんなに大きな場は不慣れですが」と前置きしての挨拶に、にこにこ相槌を打ちながら聞き入る寂聴先生の様子が温かく、またお礼の言葉の中で、一日一日に心をこめて「切に生きる」ことの大切さや、人と人との有縁の深さを説かれた言葉が熱く残りました。

各界そうそうたる来賓を迎えて格式ばらず、故郷徳島を愛する先生の心を汲んだ数々の演出の中で、とても可愛く見えた寂聴先生への乾杯に、心かななる唱和をさせていただきました。

その往時をしのぶ町並みを散策しながら、家々の雛飾りを見てまわる企画が平成十六年度より始められています。名付けて「うたつの町家とおひなさん」。今年も三月三日、四日の両日に町をあげての協力で、JR宇多津駅から町役場前までシャトルバスを運行、四カ所の臨時駐車場設置など、遠来の見物客への対策を考えての準備も整ったようです。

ゆるやかな坂道で、ちよつと路地を曲がって、川面の陽光を受けながら大東川を渡つてと、町の道沿いにある約百軒の家々が、優雅な展示のお雛さまで出迎えます。

また、国の登録有形文化財指定を受けた宇夫階神社本殿、倉の館三角邸、西光寺をはじめとする寺院の特別公開・ご開帳などもあり、お子さま企画も盛りだくさんに用意されて一日中楽しめます。



東かがわ市では、二月二十五日より三月三日までの「引田ひなまつり」を開催中です。「いくつになってもひなまつり」「古いまち並み、ひけた。町中のお雛さまが春の訪れを待ちかねて、顔を覗かせています」とのご案内。JR四国も期間中は高德線の特急列車を臨時停車させて協力しています。

第五席 午後十二時二十分
第六席 午後一時十分
第七席 午後二時

各席二時間三十分を予定。

●茶事のご案内

七日「夕ざりの茶事」

九日「正午の茶事」

月釜の前後で三宅宗匠が正式の茶事をして下さることとなりました。参加をご希望の方は詳細を財団までお問い合わせ下さい。

(各定員十名)

◆和菓子講座 高橋初乃先生

四月十三日(金) 午前十時〜十二時

◆月に一度の喫茶室 毎月第三火曜日

四月十七日(火) 午前十時〜午後四時迄

自由なお時間にお出掛け下さい。

ランチは要予約です。

◆南方録を読み解く 伏見章先生

四月二十四日(火) 午後一時三十分〜

五月

◆懐石講座 三友居 山本勝先生

五月八日(火) 午前十一時・午後三時

◆和菓子講座 高橋初乃先生

五月十一日(金) 午前十時〜十二時

◆月に一度の喫茶室 毎月第三火曜日

五月十五日(火) 午前十時〜午後四時迄

自由なお時間にお出掛け下さい。

ランチは要予約です。

◆南方録を読み解く 伏見章先生

五月二十二日(火) 午後一時三十分〜

「月に一度の喫茶室」以外は予約が必要ですが、お申し込み、お問合わせは、当財団事務局まで(水曜日休館)

高松市番町二丁目一十二

☎(087) 8260・0300

茶 華 道 ガ イ ド

安部流洗心会四国支部 ☎(0877)86-3442

3/18 玉椿象谷茶会 席主：安部流洗心会四国支部
玉藻公園披雲閣 1,000円 9:00～15:30

一生本流 ☎(087)833-3805

4/5・6 一生本流いけばな展 前期展
香川県文化会館 前売500円 10:00～16:00
茶席席主：西込良初(5日)、
土居智水(6日) 茶券500円
4/8・9 一生本流いけばな展 後期展
香川県文化会館 前売500円 10:00～15:30
茶席席主：遠藤敏徳(8日)、
筒井梅南(9日) 茶券500円

江戸千家不白会香川支部 ☎(087)851-5330

3/1 天満屋花展 席主：臼杵宗和
天満屋 500円 10:00～
3/17 県漆器組合 玉椿象谷茶会
席主：江戸千家不白会香川支部
玉藻公園披雲閣 1,000円 9:00～15:30

表千家同門会香川県支部 ☎(087)874-0458

3/1～6 第6回いけばな展と茶会 高松市茶華道協会
高松天満屋 前売400円 当日500円
茶席席主：江戸千家不白会香川支部(1日)
表千家同門会香川県支部(2日)
茶道石州流琴松会(3日)
裏千家淡交会高松支部(4日)
石州流讃岐清水派石州会(5日)
武者小路千家香川官休会(6日)
10:00～17:00 500円
5/13 四季茶会 席主：土井美佐子
中條文化振興財団 500円

華月流 ☎(087)876-2673

3/2～5 華月流創立70周年記念選抜秀作展
丸亀市アイレックス 10:00～17:00
4/25～30 創立40周年記念日本いけばな芸術展
大阪なんば高島屋 10:00～20:00
30日のみ 10:00～18:00
5/25～27 香川県華道県展
三木町地域交流センター 9:00～16:00

華道一生流 ☎(087)821-4347

4/4・5・7・8 第42回香川いけばな連盟展
席主：香川いけばな連盟
高松市美術館 前売 400円 当日 500円
4日9:30～19:00、5日9:30～18:00、
7日9:30～17:00、8日9:30～16:00、

琴平月釜茶道会 ☎(0877)58-9551

3/25 松尾寺月釜 席主：竹井清子
松尾寺 500円 9:00～15:00
4/1 松尾寺月釜 席主：片桐宗恵
松尾寺 500円 9:00～15:00
5/13 松尾寺月釜 席主：上杉宗邦
松尾寺 500円 9:00～15:00

財小原流高松支部 ☎(087)833-9274

3/4 講習会「みんなで試そう!ダイエットヨーガ」
講師：香川ヨーガ道友会会長 倉本英雄
高松市総合福祉会館5F和室 1,500円
14:00～16:00
4/29～30 小原流みんなの花展 小豆島 地区展
席主：小豆島地区会員
JA香川県内海町支所
無料 10:00～17:00

三笑亭賣茶流高松仙友会 ☎(087)831-6253

3/11 栗林公園月釜 席主：松本孝子
掬月亭 500円 10:00～15:00

茶道裏千家淡交会香川支部 ☎(0877)58-9551

3/4 善琴分会月釜 席主：和善会
善通寺樟蔭軒 500円 9:00～14:00
3/11 観音寺分会月釜 席主：斉藤宗芳
観音寺勤く婦人の家
500円 12:00～15:00
3/25 坂出分会 席主：B班
勤労福祉センター 500円 9:00～14:00
4/1 善琴分会月釜 席主：片桐宗恵
琴平松尾寺 500円 9:00～15:00
4/29 瀬戸大橋展望茶会
席主：坂出分会A班
瀬戸大橋記念公園
500円 9:00～15:00
5/4 丸亀分会(お城まつり協賛茶会)
席主：斉藤宗光
丸亀市民会館2F 500円 9:00～15:00
5/6 観音寺分会月釜 席主：紫和宗順
観音寺勤く婦人の家
500円 12:00～15:00
5/6 善琴分会月釜 席主：河内宗富
善通寺樟蔭軒 500円 9:00～14:00
5/13 坂出分会月釜 席主：綾宗美
勤労福祉センター 500円 9:00～14:00
5/13 善琴分会月釜 席主：上杉宗邦
琴平松尾寺 500円 9:00～15:00

茶道裏千家淡交会高松支部 ☎(087)834-8433

3/4 淡交会月釜 席主：阿河宗美
天神会館 前売500円 当日600円 9:00～16:00
4/1 淡交会月釜 席主：逸見宗真
天神会館 前売500円 当日600円 9:00～16:00
4/1 栗林ライオンズクラブ茶会 席主：高畑宗稔
掬月亭 入園料・粗品付 1,000円
(前売のみ) 9:00～15:00
5/6 淡交会月釜 席主：河瀬宗知
天神会館 前売500円 当日600円 9:00～16:00

石州流讃岐清水派石州会 ☎(087)898-6569

3/5 春季いけばな展と茶会 席主：和敬会有志
天満屋 500円 10:00～17:00
3/11 西徳寺月釜(東讃茶道懇話会)
席主：安西宗郁
池戸西徳寺 500円 9:00～16:00
4/15 創立70周年記念茶会
席主：河野宗栄、磯部宗元
玉藻公園披雲閣 1,100円 9:00～15:00

東讃茶道懇話会 ☎(087)898-0391

3/11 月釜 席主：安西郁子
池戸西徳寺 500円 9:00～16:00
4/8 月釜 席主：坪井洋二
池戸西徳寺 500円 9:00～16:00
5月 月釜 席主：安西恭子
池戸西徳寺 500円 9:00～16:00

武者小路千家香川官休会 ☎(087)851-2258

3/4 月釜 席主：佐々木博子
本覚寺 500円 9:00～15:00
4/1 月釜 席主：岡田裕子
香川県文化会館 500円 9:00～15:00
5/6 月釜 席主：多田洋子
香川県文化会館 500円 9:00～15:00

武者小路千家観音寺官休会 ☎(0875)25-0239

4/8 観音寺商工会議所女性会主催 さくら茶会
席主：武者小路千家 石井喜子
官休庵青年部
コミュニティセンター(琴弾公園内)
2,000円 9:30～15:00

次の期間(6月1日から8月末日)の情報を5月10日までにお知らせ下さい。

上記予定は変更する場合があります。

イ ベ ン ト ガ イ ド

丸亀市民会館 ☎(0877)23-4141

3/24 丸亀高校吹奏楽部第25回定期演奏会
大ホール 18:00～
3/25 丸亀市民会館自主文化事業
丸亀市少年少女合唱団
～第5回定期演奏会～
大ホール 14:00～●
5/3 第58回丸亀お城まつり 大ホール 18:00～★
5/26 瀬川瑛子コンサート 大ホール 18:30～●
5/27 カッパ座丸亀公演 大ホール 13:30～●

美翠 Bisui ☎(0877)23-6350

3/1～4/15 “源氏物語”の のしぶくろ展&即売
10:00～
4/18・21 “練り香”体験
自分だけのねり香をつくろう! 10:00～●

あーとらんど ギャラリー ☎(0877)24-0927

3/1～13 濱岡正一 陶展 11:00～
3/15～27 2007様々な邂逅展 11:00～
4/1～22 眞板雅文展 11:00～
4/19～5/8 用と美の茶道具展 11:00～
5/12～27 中川沙綾香展 11:00～

灸まん美術館 ☎(0877)75-3000

3/3～6 あかね保育園々児作品展 9:00～
3/9～13 ジャパニーズスマイル 山端篤史展 9:00～
3/16～21 ハセガワマユナナカイコージロ=時間展
9:00～
3/23～27 朝田哲大作陶展 9:00～
3/30～4/3 三上栄治油彩展 9:00～
4/6～10 おくればせの雛人形 大滝文子展 9:00～
4/13～17 土洋会洋画作品展 9:00～

4/20～24 第13回龍王窯グループ展 9:00～
4/27～5/1 西尾裕子展 9:00～
5/4～8 野口恵美子卒業日本画展 9:00～
5/11～15 田井将博ガラス展 9:00～
5/18～22 香西洋子押し花教室展 9:00～
5/25～6/5 たなかあつし木彫展 9:00～

多度津町民会館 ☎(0877)33-3330

4/22 第42回多度津芸能音楽祭 10:00～

観音寺市民会館 ☎(0875)23-3939

<大ホール>
3/4 第18回大正琴演奏会 11:00～
3/11 第20回みとよ民踊民舞まつり 11:00～

イベントガイド

香川県文化会館 ☎(087) 831-1806

2/27~3/25 泥谷文景-文人画の魅力-＜後期＞ 9:00~●
5/30~6/10 第72回香川県美術展覧会(第1期) 9:00~●

香川県歴史博物館 ☎(087)822-0002

2/10~3/18 特別展「香川・岡山文化交流事業。備前焼~炎が生みだす窯変の美~」 9:00~●
2/1~4/8 松平家名品展 9:00~●
2/22~4/15 四国の鉄道遺産~120年の歩み~ 9:00~●

高松市石の民俗資料館 ☎(087)845-8484

3/16~25 弥生展 特別展示室 9:00~■
3/29~4/15 さぬき石物語展 特別展示室 9:00~■
4/20~4/30 めばえ展 特別展示室 9:00~■
5/3~5/27 団塊世代展-思い出の1960年代グッズ展 特別展示室 エントランスホール 芝生広場 9:00~●

高松市生涯学習センター ☎(087)811-6222

3/10 美味しいお茶をいただきますよう教室 実習室 13:00~(和菓子・お茶代1,000円)
3/11 まなびCANミュージカル劇場 ミュージカル「アプローズ」から歌とダンス 多目的ホール 15:00~■
3/24 まなびCAN・子ども教室 「金太郎とくまの貯金箱作り教室」 実習室 10:00~(材料費100円)
3/24 ゴスペルコーラス・コンサート 多目的ホール 13:30~■
3/28 まなびCAN法律セミナー9 裁判員制度と身近な法律知識 ~行列しなくてもいい法律相談所~ 大研修室 13:30~■

高松市美術館 ☎(087)823-1711

2/16~3/25 ロートレック賛歌-ポスター芸術の魅力 2F展示室 9:30~●
4/20~6/3 ルネ・ラリック展-光への軌跡- (予定) 2F展示室 9:30~●

高松市歴史資料館 ☎(087) 861-4520

1/27~3/11 第44回 特別展「ことばとかたち」の歴史 サンクリスタル高松4F特別展示室 9:00~●

菊池寛記念館 ☎(087) 861-4502

2/15~3/18 「'07コレクション展」 菊池寛記念館研究閲覧室 9:00~■
3/3 文芸講座 (テーマ:文壇の大御所 講師:大西良生) サンクリスタル高松3F第1集會室 13:30~■

高松テルサ ☎(087) 844-3511

3/13 高松短期大学音楽科第30回卒業演奏会 ホール 18:30~■
3/17 第5回SATOの会コンサート ホール 18:30~●

玉藻公園 ☎(087) 851-1521

3/3 マイシアター祭り 披雲閣
3/4 第3回高松城跡天守台見学会 月見櫓・長櫓・披雲閣 開放
3/17・18 第24回 香川の漆器まつり 披雲閣
5/5 玉藻公園一般開放記念・無料開放
5/13 一茶庵久松会「流展」 披雲閣

オリーブホール ☎(087)861-0467

4/21 「加藤和樹」 18:30~●

ミューズホール ☎(087)833-0013・0014

3/11 さぬき民踊友の会 第12回民踊舞踊の会 11:30~■
3/21 第11回ミューズホール 「春の音楽祭」 12:30~■
4/15 日舞公演 11:00~●

高松市教育委員会文化振興課 ☎(087)839-2636

3/3 新高松市誕生一周年記念文化講演会 「みなさんはただ感動してください ~頭の体そう、心のリフレッシュ~」 講師:秋山仁(理学博士、数学者) 高松市香川総合体育館1階アリーナ 13:30~★

(財)高松市文化芸術財団 ☎(087)825-5010

3/11 瀬戸フィルハーモニー交響楽団 ~川井郁子を迎えて~ サンポートホール高松 大ホール 13:00~●
5/5 子どもの日の子どものためのコンサート サンポートホール高松 第2小ホール 時間・料金未定
5/31 松竹さぬき歌舞伎 サンポートホール高松 大ホール 17:30~●

ギャラリーen ☎(087)851-3711

4/12~16 ZAZA CHAPEAU 池田かよ 夏の帽子展 10:00~■
5/10~16 Afa 真砂三千代 春夏コレクション展 10:00~■

ギャラリーアコステージ ☎(087)841-8200

3/3~31 銭谷嘉康展 カタルーニャの印象-抽象と具象- 10:00~■

四季ギャラリー ☎(087)822-9010

3/1~31 山庄司巖 写真展 7:00~■
4/2~28 じーばクラブ水彩画展 7:00~■
5/1~31 第34回グループすてつぶ油彩画展 7:00~■

ヨンデンスラザ高松 ☎(087)851-3863

3/1~4 すみれ会押し花展 「会員25名による押し花額約30点の展示」
3/13~19 NHK文化センター高松・デッサン教室展 「生徒約30名によるデッサン・鉛筆画約30点の展示」
3/20~26 建築家二人展 「会員による建築模型・パネル40点の展示」
3/27~31 やきもの同好会土の子 第16回作品展 「会員6名による陶芸作品50点の展示」

ヨンデンスラザ・サンポート ☎(087)811-3744

3/2 “春らんまん” KOTOステージ 「出演:花筐(はながたみ)の会 安井豊誠さま他」 13:00~、15:00~■
3/3 花のコンサート ~フラワーな女達が奏でる曲のオンパレード!~ 「出演:武内貴美子さん(Violyle)、国木京子さん(フルート)、モリアイコさん(ピアノ&ボーカル)」 13:00~、14:00~■
3/4 阿波人形浄瑠璃 「1部:寿式三番叟(ことぶきしきさんばそう) 2部:傾城阿波の鳴門(けいせいあわのなると) 主演:平成座」 1部 13:00~、2部 14:00~■
3/4 花の工作~押し花キーホルダー~ 「色とりどりの押し花を使って、キーホルダーを作ろう!」 14:00~■

土庄町文化協会 ☎(0879)62-7013

3/4 第24回土庄町芸能まつり 土庄町立中央公民館 12:00~■
4/7 放哉忌(尾崎放哉の法要等) 小豆島尾崎放哉記念館 10:30~■

ストーンミュージアム ☎(087)871-2200

4/28~6/30 石の彫刻展2007 9:00~●

とらまるパペットランド ☎(0879)25-0055

3/1~4 「三びきやぎのがらがらどん」 「たっちゃんとおそぼう」 劇団小さいお城 1~2日 10:30~・3~4日 13:30~●
3/7~11 「おとぎの国のゆうびん屋さん」 「トんちゃんのシンデレラ」 よろず劇場とんがらし 7~9日 10:30~・10~11日 13:30~●
3/17~18・21 「はっけよーい、のこった」 とらまる人形劇団 13:30~●
3/24~25 「天にのぼったじいさん」他 バベットシアターらせんくらぶ 13:30~●
3/27~28 「逃げだした仁王様」 人形劇団ばんび 13:30~●
3/29~30 「ごんぎつね」他 人形芝居くりちゃん 13:30~●
3/31~4/1 「あひるいただき大作戦」他 糸あやつり人形劇団のむし 13:30~●
4/7~8・4/14~15・4/21~22・4/25~27・4/28~30・5/2 「はっけよーい、のこった」 とらまる人形劇団 13:30~・25~27日のみ10:30~●
5/3~6 「ふくろうぼうや月夜のぼうけん」 くわえ・ばべつとステージ 13:30~●
5/9~11・5/12~13 「ぬればやまのちいさなにんじゃ」 人形芝居くりちゃん 9~11日 10:30~・12~13日 13:30~●
5/16~18・5/19~20 「おっきょちゃんとかっぱ」他 人形劇団むすび座 16~18日 10:30~・19~20日 13:30~●
5/23~25・5/26~27 「逃げだした仁王様」 人形劇団ばんび 23~25日10:30~・26~27日13:30~●

坂出市民ホール ☎(0877)45-1505

5/20 カッパ座人形劇公演 ホール 14:00~●

丸亀市文化協会 ☎(0877)24-8822

3/25 丸亀市芸術祭主催公演 丸亀市民吹奏楽団・綾歌吹奏楽団ジョイントコンサート 丸亀市綾歌総合文化会館アイレックス 14:00~●
5/3・4 お城まつり協賛 市民展覧会 丸亀市民会館他 9:00~■

丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 ☎(0877) 24-7755

1/1~4/15 猪熊弦一郎展『いのくまさん』 企画展 3F展示室C 10:00~●
1/1~4/15 猪熊弦一郎展 常設展 2F展示室A・B 10:00~●
3/21 記念講演会 講師:福田繁雄(グラフィックデザイナー) 2Fミュージアムホール 14:00~■ (先着170席)

丸亀市綾歌総合文化会館(アイレックス) ☎(0877)86-6800

3/2~3 華月流 選抜秀作展(前期展) 小ホール他■
3/4~5 華月流 選抜秀作展(後期展) 小ホール他■
3/25 ジョイントコンサート (丸亀市民吹奏楽団&綾歌吹奏楽団) 大ホール 14:00~●

茶の湯ワークショップVol.5

財団助成金交付事業

千宗屋宗匠の講演と茶会

茶机「天遊卓」の濃茶席

主催 茶の湯をさらに楽しむ会
平成19年3月25日(日)

午前の部	10時00分	講演
	11時00分	茶席第1席
	11時50分	茶席第2席
午後の部	13時30分	講演
	14時30分	茶席第1席
	15時20分	茶席第2席

茶席は立礼の濃茶席と小間の薄茶席を
各々交代してお入り頂きます。

利休の茶の湯を受け継ぐ三千家のひとつで、讃岐高松藩の茶頭として松平頼重公に迎えられた武者小路千家。その若宗匠の千宗屋氏を高松にお迎えしての講演会とお茶会が実現することとなりました。

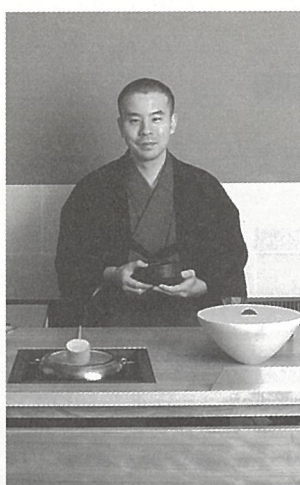
昨年、牟礼の桜製作所とのコラボレーションで発表された茶机「天遊卓」(ちゃき・てんゆうじょく)は、畳がなくても茶の湯を楽しむ立礼卓として千氏がプロデュースされたものです。

「形式や約束事ばかり追うのではなく、センスや美意識という茶の湯の原点をいま一度見つめたいですね」とおっしゃる若宗匠は、現代の茶人として利休を意識しながら茶の本質を探究するなかで、伝統が形骸化傾向に行くことを心配され、利休の創った普遍的な世界を、現代の環境にどうマッチングさせていくのかを常

に考えておられます。そうした観点から生まれた「天遊卓」をベースに、これらの茶の湯の可能性について語って頂きます。

今回は特に立礼席での濃茶席を体験していただけますので、正座が苦手な方でも気軽に参加して頂けます。お茶の体験のない方はもちろん、流儀にこだわりのく伝統文化の新しい切り口に興味をお持ちの方は、遠慮なくご参加ください。

お申し込みは財団事務局までお願いいたします。定員は午前・午後共各40名様です。先着順で予約を承ります。チケットと郵便局の振込用紙を同封させて頂きましますの最寄の郵便局よりお振込下さい。



プロフィール

千宗屋 一九七五年生まれ。
慶応義塾大学大学院修士課程修了。二〇〇三年、武者小路千家十五代家元後嗣号「宗屋」を襲名。明治学院大学では日本美術史の非常勤講師を務める。著書に「やさしい茶席の神話」(共著、世界文化社)など。また、財団の十周年には、千家十職の楽吉左衛門氏、道具商の戸田博氏と共に講演いただきました。

高城修三・連歌講座のご案内

香川県出身の芥川賞作家。高城修三先生の連歌講座が四月から財団で始まることとなりました。昨年は四国新聞にも連歌についてのコラムを連載されていたのでご存知の方も多いかと思いますが。連歌会には実際に参加してみたいなかなか奥の深い世界ですが、要領を得るのは、流れやルールについて少し実践的な勉強をしたいと言ったのが参加者の意見でした。そこで今回実現することになりましたのが、この講座です。

短歌などと違ってひとりの創作では済まないのが連歌の世界です。言葉の行き交うスリルと展開のおもしろさにハマる方はきっと多いはず。最初は、意外と専門家の方が頭の切り替えに戸惑うような世界かもしれません。ですから経験と関係なく、興味をお持ちの方は是非お気軽にご参加下さい。冷やかしの歓迎です。

とき 毎月第三水曜日 午後三時より五時まで
第一回は四月十八日(水)です。
会費 三〇〇〇円(定員二〇名)
主催 高城修三さぬき倶楽部 連歌講座係

はじめてさんの茶の湯塾

武者小路千家家元内弟子、NHK高松文化教室の講師をされている高島茂先生の茶の湯入門編。段階を追って本塾の塾生で本格的な茶事が出来るところまで行こうという長期的な試みです。まだまだお盆点前の段階ですが、道具の見方など、日本人が古来から持つ季節感やその表現の仕方等についても詳しく解説して下さいます。塾生は随時募集していきます。まずは、見学からご参加下さい。

とき 毎月二回 第一、第三水曜日

17時から21時過ぎまで。点前の稽古はマントウマンです。その日の都合の良い時間に一時間だけでも良いのでおいで下さい。お話は19時ごろに始めます。

月謝 七〇〇〇円(月二回。基本的にはこちらを選択)
また、毎回は都合が付かない方には、一回五〇〇〇〇円のコースもありま

編集後記

春がきました。とは言っても、今年はこのほか暖冬で、待ちに待ったという感じはあまりないかもしれませんね。でも、寒い季節が行き過ぎ、日ごとに暖かくなっていく陽光は、自然界にはとても大切なことなのです。草木の芽吹きや動物たちの始動のために。

では、人間界はどうでしょうか。進学や就職を控えた人たちは、希望に胸を膨らませる時であり、さまざまな分野では新しい年度計画を立て、その実現にむけて取り組んで行く時でもあります。

寒さに縮んだ背を伸ばし、春の息吹を感じながら、私たちも動き始めましょう。

「声・情報お寄せください」

〒760-0017 高松市番町二丁目一―二
(財)中條文化振興財団編集部
TEL (087)8266・3355
FAX (087)8266・2212
info@chujozaidan.or.jp

平成19年度(平成20年3月末日まで)

友の会「晴友会」更新のお願い

平素よりの友の会活動へのご理解ご協力に心より感謝申し上げます。

さて三月末日の更新時期がまいました。同封の郵便局の振替用紙にて年会費三〇〇〇円をご入金下さい。